

トラウマインフォームドな組織づくり

～二次受傷、伝染するトラウマとその対処法～

2024 年

2 月 3 日(土)

13:30～17:00

(13:15受付)

【講師】 大岡由佳 氏

武庫川女子大学

心理・社会福祉学部 准教授

【方法】 Zoom

【定員】 30 名(先着順)

【受講料】 本協会会員 2,000 円

非会員 3,500 円

【対象】 精神保健福祉士として、現に実践を行っている方

【申し込み】 裏面を参照

昨年度「ソーシャルワーカーに必要なトラウマインフォームドケア(TIC)の視点を学ぶ」というテーマで研修を開催し大変ご好評をいただきました。そこで今年度は TIC 研修第 2 弾として、「支援者の二次受傷」をテーマにしました。

トラウマの影響を受けるクライアントへの支援の中で、支援者自身もその影響を受け、傷ついたり、無力感を覚えたり、燃え尽きてしまう等の経験をしたことがある方もいるのではないのでしょうか。またそれらは支援者だけではなく、組織へも影響を与えているといわれています。そこでは実際にどのようなことが起きるのか、またそれらを乗り越える安全で安心な組織づくりについて講義とグループワークを交え学べる機会にしたいと思います。

なお、TIC 研修第 2 弾ではありますが、今回初めて参加される方でも TIC の基本的な考え方を学習できるような内容となっています。

皆さまのご参加をお待ちしております。

【講師紹介】 大岡 由佳氏 (武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 准教授)

医療機関にてソーシャルワーカーとして勤務。2008 年帝塚山大学心理福祉学部の助手、講師を経て、2010 年武庫川女子大学に着任し、現在に至る。2016 年に現場と専門職集団により団体「くらしえん」設立。『はじめて担当になったあなたへ<行政職員編(第一版)>』監修、『犯罪被害を受けた子どものための支援ガイド』監訳。

警察庁・交通事故被害者サポート事業検討会委員、兵庫県・地域安全まちづくり審議会委員等を務めている。性暴力被害者支援センター・ひょうご理事、昨年度より TICC(トラウマインフォームドケア&コミュニティ)共同代表理事。博士(保健福祉学)・精神保健福祉士、社会福祉士。

【申込方法】 右の二次元バーコードもしくは、

下記 URL からお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S98584559/>



【申込締切】 2023年11月26日(日)

受講料事前入金締切:11月30日(木)

※お申込み後に、受講料事前入金のお知らせがすぐにメールされます。

※入金確認をもって受講確定とします。入金後の返金は致しかねますので、ご了承ください。

※1月中旬頃にメールで研修当日の Zoom の URL や研修資料をお送りします。研修資料はこちらが指定する方法でダウンロードしてご準備ください。資料の郵送はございません。

お申し込みにあたっての重要なお知らせ



・本研修は WEB 会議ツール「Zoom ミーティング(Zoom)」によるオンライン研修です。対面での、集合研修ではありませんのでご注意ください。

・本研修は講義のほか、Zoom の機能を活用してグループワークを行います。グループワークでは「お顔出し(カメラオン)」での参加が必須となります。

・メールアドレスを取得していないパソコンまたはタブレット端末では受講いただけません。

・受講にかかる通信料は、受講者負担となります。

・WEB ブラウザ経由での受講はいただけません。Zoom アプリのダウンロードが必須となります。

・研修当日における受講者側の Zoom 接続不具合や通信トラブル等について、事務局では対応できませんのでご了承ください。

【問い合わせ】 一般社団法人東京精神保健福祉士協会 研修委員会

kensyu@tokyo-psw.com メールにてお問い合わせください